

平成 28 年 2 月 26 日

農と食の ICT 利活用を推進するための共通化委員会
「FAMIC（農薬登録情報システム）と JAN コードの紐づけに関する作業部会」
委員の公募について

一般社団法人 ALFAE

一般社団法人 ALFAE では、「農と食の ICT 利活用を推進するための共通化委員会」に新たに「FAMIC（農薬登録情報システム）と JAN コードの紐づけに関する作業部会」を設置します。ついては、下記の通り、作業部会の委員を公募します。

農業 ICT に関わる多くの民間企業・研究機関の皆様の、応募をお待ちしております。

記

1. 「農と食の ICT 利活用を推進するための共通化委員会」の目的

オープン化、共通化・標準化等を推進し、国際的な Interoperability（相互運用性）の確保を通して「農林水産業を起点とするスマート六次産業化」に資する農業 CPS（Cyber Physical System）を実現する。

2. 「FAMIC（農薬登録情報システム）と JAN コードの紐づけに関する作業部会」の活動内容

農業の生産現場において、農薬の適正な使用方法の確認、誤使用防止、在庫管理等を、適正に効率よく実施することが必要である。

そのため、使用する農薬はどのような効用があり、使用に当たっての注意が何かというような付帯情報を使用現場にて確認することが望まれる。

FAMIC（農薬登録情報システム）には、各農薬の付帯情報が記載されており、その付帯情報を簡単に検索できるシステムがあればよいが、現時点では面倒な手順が必要である。

一方で、農薬の容器には JAN コードが記載されているが、農薬メーカー独自管理のためのコードであり、FAMIC との紐づけはないものが大多数である。

従って、FAMIC と JAN コードの紐づけを実施するため、以下の活動を実施する。

- 1) 現状の整理
- 2) 農薬メーカー等ステークホルダーの考え方の調査。
- 3) 実現に当たっての問題点の整理。
- 4) どのように解決すればよいかという状況の整理。

- 5) 実際に有効に機能するシステム設計
- 6) 機能させるためのバックグラウンドの調整
- 7) 農水省・内閣府等への働きかけ

3. 応募資格

当該作業部会の活動に興味のある民間企業、研究機関、個人

4. 募集人数

10～20 人

5. 任期と報酬

- (1) 任期：委嘱日（平成 28 年 3 月予定）から 1 年間
- (2) 報酬：無

6. 応募方法

- (1) 募集締切：平成 28 年 3 月 7 日
- (2) 提出書類：応募用紙（別添）
- (3) 提出方法：電子メールにて一般社団法人 ALFAE (info@alfae.org) へ送付

7. 選考

提出書類による書類審査（必要に応じて面接を行う場合有）を行い、平成 28 年 3 月頃に採否を電子メールにて通知します。

8. その他

- (1) 応募書類は、返却しません。
- (2) 応募及び面接にかかる応募者の経費については、すべて応募者の負担とします。

9. お問い合わせ先

【農と食の ICT 利活用を推進するための共通化委員会事務局】

一般社団法人 ALFAE 東京事務所（担当：山野、木下）

〒105-0004 東京都港区芝 2 丁目 5-19 ITO Bldg 2F 株式会社ワコムアイティ内

TEL：080-4223-7380 Mail：info@alfae.org

以上